

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	現代文Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0123		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目		対象学年	1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：『高等学校 改訂版 新訂国語総合 現代文編』（第一学習社） 参考書：『新版四訂新訂総合国語便覧』（第一学習社）					
担当教員	田村 修一					
到達目標						
①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることが顕著にできるようになった。		文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。		文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができない。	
評価項目2	代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことが顕著にできるようになった。		代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる		代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができない。	
評価項目3	現代日本語の運用、語句の意味を広く習得したことが顕著である。		現代日本語の運用、語句の意味を広く習得したと認められる。		現代日本語の運用、語句の意味を広く習得したと認められない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	さまざまなジャンルの文章を読み解いていく。高校1年レベルの検定教科書掲載の作品を中心に採りあげる。作文課題も与えられる。					
授業の進め方・方法	授業は講義形式で進められる。					
注意点	成績評価は、上述の到達目標を基準とする定期試験（70%）、レポート・小テスト（15%）、音読・質疑応答（15%）による総合評価。定期試験は中間・期末の2回おこなう。日本漢字能力検定・日本語検定等も推奨し、級に応じて加点対象とする（上限10%）。 研究室 B棟3階（B-303） 内線電話 8905 e-mail: tamuraアットマークmaizuru-ct.ac.jp （アットマークは@に変えること。）					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明、随想 内田樹「交換は楽しい」		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		2週	随想 内田樹「交換は楽しい」		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		3週	評論 高階秀爾「『間』の感覚」		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		4週	評論 高階秀爾「『間』の感覚」		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		5週	小説 夏目漱石「夢十夜」		。②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		6週	小説 夏目漱石「夢十夜」		。②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		7週	小説 夏目漱石「夢十夜」		。②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		8週	後期中間試験			
	4thQ	9週	評論 稲垣栄洋「オンリー1か、ナンバー1か」		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		10週	評論 稲垣栄洋「オンリー1か、ナンバー1か」		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		11週	評論 岩井克人「ホンモノのおカネの作り方		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		12週	評論 岩井克人「ホンモノのおカネの作り方		①文章を客観的に理解し、人間、社会、自然などについての考えを広げ、深めることができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		13週	小説 志賀直哉「城の崎にて」		②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	
		14週	小説 志賀直哉「城の崎にて」		②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。	

		15週	小説 志賀直哉「城の崎にて」	②代表的な文学作品を読み、描写意図を理解して味わうことができる。③現代日本語の運用、語句の意味を広く習得する。
		16週	後期期末試験返却、到達度確認	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解し、要約し、意見を表すことができる。また、論理的な文章の代表的構成法を理解できる。	1	後1,後2,後3,後4,後9,後10,後11,後12
				代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうとともに、その効果について説明できる。	1	後5,後6,後7,後13,後14,後15
				文章を客観的に理解し、人間・社会・自然などについて考えを深め、広げることができる。	1	後1,後2,後3,後4,後9,後10,後11,後12
				文学作品について、鑑賞の方法を理解できる。また、代表的な文学作品について、日本文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べるができる。	1	後5,後6,後7,後13,後14,後15
				鑑賞にもとづく批評的な文章の執筆や文学的な文章（詩歌、小説など）の創作をととして、感受性を培うことができる。	1	後5,後6,後7
				読書習慣の形成をととして感受性を培い、新たな言葉やものの見方を習得して自らの表現の向上に生かすことができる。	1	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				現代日本語の運用、語句の意味、常用漢字、熟語の構成、ことわざ、慣用句、同音同訓異義語、単位呼称、対義語と類義語等の基礎的知識についての理解を深め、その特徴を把握できる。また、それらの知識を適切に活用して表現できる。	1	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	0	0	15	0	100
基礎的能力	70	15	0	0	15	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0